# 令和2年度

# 事業報告書

特定非営利活動法人がんサポートコミュニティー

## 1 事業の成果

## (1) 心理社会的支援活動事業

# (ア) サポート事業

同じような境遇にあるがん患者同士が出会い、語り合うことで不安や悩みを解消したり、"自分らしい"生き方を取り戻すことを目的として、発症部位別の大腸がんサポートグループ、また男女区別なくがんが発症した患者のためのサポートグループや乳腺・子宮・卵巣といった女性特有の部位にがんが発症した患者のための女性サポートグループ、さらに近年話題となっている就労しているがん患者を対象としたサポートグループを編成、さらに出張サポートグループとして柏市の協賛を得た柏サポートグループと大阪マラソンの寄附金による大阪サポートグループを企画し、看護師、社会福祉士及び臨床心理士といった専門家によってファシリテートされるグループ療法を提供した。各グループは月1~2回、年間92回開催し、延べ358人ものがん患者及び家族に対しグループ療法を提供した。サポートグループを開催するにあたり、参加者のマスク着用、入室時の検温とアルコール手指消毒の徹底、窓開けによる常時換気と空間清浄機の併用による感染症対策を講じ、開催時間を30分短縮、1回60分として提供した。

なお、2020 年頭から新型コロナウイルス感染症が世界的にまん延するなか、わが国では令和 2 年 4 月 7 日(火)~5 月 25 日(月)/令和 3 年 1 月 8 日(金)~3 月 21 日(日)の期間に緊急事態宣言が発出されたため、同期間の Face-to-Face での事業を中止し、代替策として Zoom を活用した「オンラインカフェ」を 10 月 31 日(土)から毎月 1 回、年間 8 回開催し、延べ 46 人のがん患者にオンラインでの対話機会を提供した。

#### (イ) 医療相談事業

外科および緩和ケアを専門とする医師 2 人による医療相談を毎週水曜日に開催し、がん患者及び家族 11 人に対して対面/電話でアドバイスを行った。

なお、2020 年頭から新型コロナウイルス感染症が世界的にまん延するなか、わが国では令和 2 年 4 月 7 日(火)~5 月 25 日(月)/令和 3 年 1 月 8 日(金)~3 月 21 日(日)の期間に緊急事態宣言が発出されたため、同期間の医療相談は無料の電話相談として提供した。

# (2) 技術的支援活動事業

#### (ア) リラクセーション事業

がん患者及び家族を対象として、①自律訓練法講座を月2回、計7回開催、延べ11人が参加、② ヨーガ講座を月2回、計11回開催、延べ51人が参加、③アロマテラピー講座は中止、④コーラス 講座(いきのちから合唱団)を月2回、計11回開催、延べ125人が参加、3種の講座合計29回開 催、延べ187人のがん患者及び家族に対し提供した。

なお、2020 年頭から新型コロナウイルス感染症が世界的にまん延するなか、わが国では令和 2 年 4 月 7 日(火)~5 月 25 日(月)/令和 3 年 1 月 8 日(金)~3 月 21 日(日)の期間に緊急事態宣

言が発出されたため、同期間の Face-to-Face での事業を中止し、公式 YouTube チャンネルを開設、「おうちで簡単ヨーガ」としてヨーガ療法などを配信した。

## (3) 普及啓発活動事業

## (ア) 講演会

がん患者及び家族、市民に対し、がんに関する意識・知識の向上を目的とした第 18 回ペイシェント・アクティブ・フォーラムを令和 2 年 9 月 6 日 (日)によみうり大手町ホール(東京)にて開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。代替案として講演を録画収録し 11 月 28 日 (土)から公式ホームページでオンデマンド無料配信し、311 回視聴された。今回は「がん患者からサバイバー、そしてがんを体験した生活者へ~コロナ禍にどう対処し、アフターコロナの時代をどう生きるか!?」をテーマに、国立がん研究センター東病院精神腫瘍科長・小川朝生氏に「新型コロナウイルス感染症流行下での心のケア」と題して、帝京大学医学部内科学講座(腫瘍内科)准教授・渡邊清高氏に「新型コロナウイルス・インフルエンザ~がん治療と感染症対策に、必要なこと」と題して、それぞれ講演いただいた。その後、パネルディスカッションを行った。

# (イ) 市民向けセミナー:第10回がんを学ぶセミナーTOKYO

関東圏在住のがん患者とそのご家族に対するがんに関する意識・知識の向上を目的にセミナーを令和2年7月6日(土)にがんサポートコミュニティー(東京)にて開催、新型コロナウイルス感染症対策として常時換気、空間清浄機の設置、人数制限をしたなかで、がん患者及び家族6人とスタッフ3人の計9人が参加した。社会福祉法人晴山会鎌取苑の管理栄養士・本間恵子氏を講師に招いて「おいしく食べる機能の障害」をテーマに講演いただいた。

(ウ) 令和2年度豊島区がん対策推進特別講演会&合唱団いきのちからコンサート2020 豊島区と共催し、がん患者及び家族、市民に対し、がんに関する意識・知識の向上を目的とした豊島区主催の「令和2年度豊島区がん対策推進特別講演会」とがんサポートコミュニティー主催の「がん患者が歌う合唱団いきのちからコンサート2020」をジョイントさせ、令和2年12月21日(月)に南大塚ホール(東京)にて池袋保健所の指導のもと感染症対策を講じて開催、87人が参加した。令和2年度豊島区がん対策推進特別講演会では講師に国立がん研究センター東病院精神腫瘍科長・小川朝生氏に「がんと新型コロナウイルス感染症~アフターコロナの時代をどう生きるか!?」をテーマに講演いただいた。合唱団いきのちからコンサート2020ではがん体験者14人がソプラノ/アルト/テノール/バスに分かれ、翼をください/心の瞳/パプリカ/クリスマス・メドレー/ふるさと/いのちの歌の全6曲を合唱した。加えてイベントを録画収録し令和3年3月12日(金)から公式ホームページでオンデマンド無料配信し、282回視聴された。

## (工)教育研修事業

将来サポート事業ならびに地域におけるサポート活動を担う人材育成のために、「ファシリテーター研修プログラム」を開発し、エーザイ株式会社との共催で令和 3 年 1 月 9 日(土)~10 日(日)にエーザイ東京コミュニケーションオフィス(東京)で実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。

#### (オ) 大阪マラソン

ランナーがそれぞれ選択したテーマに 500 円ずつ寄付するチャリティマラソンとして第 10 回大阪 マラソンが令和 2 年 11 月 29 日(日)に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で

中止となった。併せて 11 月 27 日(金)  $\sim$  28 日(土) にインテック大阪で開催予定だった EXPO2020 も中止となり、ランナー 3 万人 2,000 人を含む 5 万 5,000 人に対する「がんにならない、がんになっても自分らしく生きる社会」をめざした、がん検診受診と大阪サポートグループの認知向上の普及啓発活動も実施できなかった。

# (カ) 説明会

がん患者及び家族に対して、がんサポートコミュニティーの活動事業を紹介するために毎週金曜日 に開催した。9回開催し、9組が参加した。

## (キ) がんサポ通信

がん患者及び家族、市民に対して、がんサポートコミュニティーの活動事業を紹介するために年2回発行、1回あたり2,000部を配布予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響でがん患者とその家族との交流機会と情報発信の頻度を高くするためにNews Letter として毎月1回発行、配布した。

## (4) 調査研究及び情報交換事業

## (ア) 患者交流事業

①第4回とわの会:令和2年10月17日(土)に事務所においてサポート事業に参加していた患者が亡くなり、その遺族に対するプログラムとして第4回とわの会を開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。

## (イ) その他

第一三共と劇団四季が主催する「家族のきずなシアター」に後援し、がん患者及び家族 125 組 500 人を招待し劇団四季ミュージカル「ライオンキング」を令和 2 年 11 月 8 日(日)に四季劇場 [夏] (東京) にて観劇予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1)特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 21,566 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
心理社会的支援活動事業	サポート事業: 患者及び家族に対して部位別・状況別の各種サポートグループを新型コロナウイルス感染症対策で時短して毎月1~2回運営。	日曜祝祭 日を除く 毎日	事務所	11 人	が ん 患 者・家族	404 人	
	新型コロナウイルス感染 症対策として Zoom を活 用した「オンラインカフ ェ」を実施。	毎月1回	事務所	6人	がん患者	46 人	12,259
	医療相談事業:患者及び家族に対し複数の医師による医療相談を希望に応じて対面/電話で実施。	原則として水曜日	事務所	2 人	が ん 患 者・家族	11 人	
技術的 支援活動事業	リラクセーション事業: 患者及び家族に対するコーガの指導は新型コロナウイルス感染症対策のため人数制限して実施。	原則 第1・3 木曜日	事務所	1人	が ん 患 者・家族、 市民	51 人	2,693

技術的支援活動事業	リラクセーション事業:患者及び家族に対するアロマテラピーの指導は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。	原則 第 3 金曜日	事務所	1人	が ん 患 者・家族、 市民	0人	
	リラクセーション事業:患者及び家族に対する自律訓練法は新型コロナウイルス感染症対策を講じて指導を実施。	原則 第1・2 火曜日	事務所	1人	が ん 患 者・家族、 市民	11 人	
	リラクセーション事業: 患者及び家族に対するコーラスの指導は新型コロナウイルス感染症対策のため人数制限して実施。	原則 第1・3 月曜日	南大塚地域文化創造館	4人	がん患者・家族	125 人	
	新型コロナウイルス感染症対策として YouTube を活用した「おうちで簡単ヨーガ」としてヨーガ講座の動画を配信。	随時	事務所	3人	がん患者・家族	3,432 人	
	新型コロナウイルス感染 症対策として YouTube を 活用した音楽療法講座の 動画を配信。	随時	事務所	3人	がん患者・家族	1,124 人	
普及啓発活動事業	市民啓発を目的とした講演会「第18回ペイシェント・アクティブ・フォーラム」は新型コロナウイルス感染症の営業で中止。	9月6日	よみうり 大手町 ホール	0人	がんに関 心のある 一般市民	0人	
	新型コロナウイルス感染症として市民啓発を目的とした講演会「第 18 回ペイシェント・アクティブ・フォーラム」はオンデマンド無料配信。	11月28日 から配信 随時	事務所	6人	がんに関 心のある 一般市民	311 人	
	市民啓発を目的とした「第 10 回がんを学ぶセミナー TOKYO」を新型コロナウ イルス感染症対策のため 人数制限して開催。	7月6日	事務所	3人	関東圏の がん患 者・家族、 市民	6人	4,796
	「令和 2 年度豊島区がん対策推進特別講演会&合唱団いきのちからコンサート」を新型コロナウイルス感染症対策のため人数制限して開催。	12月21日	南大塚ホール	12 人	が ん 患 者・家族、 市民	87 人	4,700
	「令和 2 年度豊島区がん対策推進特別講演会&合唱団いきのちからコンサート」をオンデマンド無料配信。	3月12日 から配信 随時	事務所	4 人	が ん 患 者・家族、 市民	282 人	
	関東圏の専門家を対象に 後進の育成を目的とした 「ファシリテーター研修」 は新型コロナウイルス感 染症の影響で中止。	1月9日~10日	エーザイ 東京コミュニ ケーション オフィス	0人	関東圏の がん専門 相談員	0人	

普及啓発活動事業	広く市民に対するがん啓発を目的とした「大阪マラソン EXPO」は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。	11月27日~28日	インテックス 大阪	0 人	市民	0人	
	がん患者及び家族に対し て活動紹介を目的とした 「説明会」を開催。	原則として金曜日	事務所	4人	が ん 患 者・家族	9人	
	広く市民に対する活動紹介として「がんサポ通信」発行は新型コロナウイルス感染症の影響で中止、「News Letter」を発行。	毎月1日	事務所	10 人	が ん 患 者・家族、 市民	4,000 人	
	広く市民に対するがん啓 発を目的とした「がん患者 支援アプリ CAN.」を開発、 運営。	随時	事務所	3 人	が ん 患 者・家族、 市民	920 人	
	がん患者及び家族に対して関係図書を頒布。	随時	事務所	2 人	が ん 患 者・家族	300 人	
調査研究及び情報交換事業	患者交流事業:がん患者の 遺族と交流する「とわの 会」は新型コロナウイルス 感染症の影響で中止。	10月17日	事務所	0人	遺族	0人	1,818
	その他: 患者及び家族に対し家族の絆を深める「家族のきずなシアター」は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。	11月8日	四季劇場	0人	が ん 患 者・家族	0人	1,010

(2) その他の事業 (事業費の総費用【 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
	該当なし				